

## まこと通信

2019  
11  
Vol.82

高校再編

西田川高校「フレックス型」へ  
2021年4月改編へ計画策定

県立西田川高校が「単位制高校」として2021年度から改編されることはこれまでもお伝えしてきましたが、10月、県教委より具体的な整備計画が発表されました。

そこでは、単位制高校「フレックス型」として整備することとしています。特色については以下の通りですが、自由度が高く、幅広い受講科目が設置されるなど、筑豊地域の公立高校にはなかった特徴を有しています。

近年、学び方も多様化しています。これまでの普通科では1科目でも「落とす」と、いわゆる落第になってしまうものの、単位制高校では落第がないというのも大きな特徴の一つです。

私も文教委員会副委員長として、西田川高校と地域が様々なつながりを持ち、探求型の教育が展開できるよう、改編を全力で支援していきます。今後も、情報を細かく皆さんにお伝えします。



改築が完了した、県立西田川高校

## 単位制高校「フレックス型」の特色

## 柔軟な学習システム

- 学年の区分がなく、3年以上の在籍と単位修得の要件を満たせば卒業できます。
- 午前、午後、夜間の3つの「部」を置き、午前から夜間に至るまで(通常の全日制高校の倍の時間帯)講座を開設します。
- 生徒は、所属する部の講座を中心に、どの曜日のどの時間帯に受講するかを、ライフスタイルや進路希望に合わせて柔軟に選択することができます。また、卒業を3年でするか4年以上ですのかなども自分で決められます。

## 学校外における学修等の単位認定

- 一定の要件を満たした資格取得や校外での学修活動を卒業に必要な単位の一部として認定する制度を設け生徒の学習意欲や優れた能力を一層高めます。

## 充実した学習支援

- キャリアガイダンスや教育相談を通じ、生徒一人ひとりを見つめ、きめ細かな支援を行います。

## 地域等との連携

- 地域や大学等との連携を深め、教育や交流の拠点となる学校を目指します。

## 幅広い開設科目

- 個に応じた科目選択により、生徒の個性や可能性を最大限に引き出します。
- 習熟度別講座を開設し難関大学進学から基礎基本の定着まで幅広く対応します。
- 生徒の興味・関心に応じ、多彩な選択科目を開設します。
- 課題解決型学習により生徒の発想力や創造力を高めます。

多様な学習歴や就学条件を持つ  
生徒の受入れ

- 他の高等学校で修得した科目や高卒認定試験の合格科目を原則として卒業単位の一部として認めます。
- 複数の受験機会を設け、生徒の学習歴等に配慮した多様な入学者選抜を行います。

## 豊かな心の育成

- 多様な人々との出会いや体験活動を通して豊かな心を育みます。

## 生涯にわたる学習機会の提供

- 社会人や高齢者等も安心して学べる生涯学習の場としての学校を目指します。

## 博多青松高校 選択授業の一例

## ■普通科Ⅱ部生(午後)

|       | 月    | 火    | 水    | 木     | 金    |
|-------|------|------|------|-------|------|
| 1・2   |      | 世界史A |      |       | 世界史A |
| 3・4   | 生物基礎 | 基礎科学 | 家庭基礎 | 生物基礎  | 化学基礎 |
| 5・6   | 数学A  | 数学Ⅰ  | 秘書実務 | HR/総学 | 数学Ⅰ  |
| 7・8   | コ英Ⅰ  | 国語総合 | 体育Ⅰ  | コ英Ⅰ   | 国語総合 |
| 9・10  |      |      |      |       |      |
| 11・12 |      |      |      |       |      |

## ■普通科Ⅲ部生(夜間)

|       | 月    | 火    | 水     | 木    | 金    |
|-------|------|------|-------|------|------|
| 1・2   |      |      |       |      |      |
| 3・4   |      |      |       |      |      |
| 5・6   | 英表Ⅰ  |      | 書道Ⅰ   |      | 体育D  |
| 7・8   | 生物基礎 |      | 現代社会  | 生物基礎 | 情科   |
| 9・10  | 体育Ⅰ  | 国語総合 | 数学A   | 家庭基礎 | 国語総合 |
| 11・12 | 数学Ⅰ  | コ英Ⅰ  | HR/総学 | 数学Ⅰ  | コ英Ⅰ  |

## 博多青松高校 時間割 全て90分授業

| 部               | 時限・時間帯                                  |
|-----------------|-----------------------------------------|
| Ⅰ部(午前)          | 1,2 限 9:00-10:30/ 3,4 限 10:45-12:15     |
| 昼休み 12:15-13:20 |                                         |
| Ⅱ部(午後)          | 5,6 限 13:20-14:50/ 7,8 限 15:05-16:35    |
| 中休み 16:35-17:35 |                                         |
| Ⅲ部(夜間)          | 9,10 限 17:35-19:05/ 11,12 限 19:30-21:00 |

改編される  
西田川高校の特色

## 【教育目標】

時代や環境の変化に積極的に向き合い、柔軟に対応するため、未知のものに立ち向かうチャレンジ精神や独創的な発想力を身につけ、人とかかわりを大切にしながら、豊かな心をもって社会に貢献できる人材を育成します。

## 【教育課程や教育活動の特色】

|   |                                                                                               |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 大学・専門学校・就職等多様な進路に対応します。                                                                       |
| 2 | 生徒の興味・関心に応じ、音楽、美術、ファッションなど多様な選択科目を開設します。〈開設予定科目の例〉※科目名は仮称<br>作曲、絵画、ファッション造形、日本文化実習、中国語、看護英語 等 |
| 3 | アドバイザーシステム(担当教員制)による教育相談やキャリアガイダンスを実施し、生徒一人ひとりに寄り添う、きめ細かな支援を行います。                             |

|   |                                                                                |
|---|--------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | 地元商店街や企業、幼児教育機関、医療機関等での就業体験や地域でのボランティア活動等を通じ、多様な人々との出会いや、勤労観・職業観、豊かな心の育成を図ります。 |
| 5 | 地元の福岡県立大学と連携し、看護・医療系の進路を目指す生徒のための講座を開設します。                                     |

## 設備概要

- 開校年度 2021年度入学生から単位制高校〔フレックス型〕としての募集を開始
- 学科構成等 設置学科：普通科/午前・午後・夜間の3部制とする
- 募集定員 3部合計で160名程度(2020年9月下旬頃決定)
- 入学者選抜 午前・午後・夜間いずれの部も複数の受験機会を設け、それぞれ生徒の学習歴等に配慮した多様な選抜方法を導入
- 通学区域 福岡県内全域

## 整備スケジュール

- 2020年4月：開設準備室設置
- 2020年夏：学校説明会の開催
- 2021年2月～3月：入学者選抜試験の実施
- 2021年4月：単位制高校〔フレックス型〕開校

2020年度までに整備対象校に入学した生徒は、入学時と同じ全日制学年制の課程で卒業まで学習することとなります。(2022年度まで整備対象校の中に学年制の課程と単位制の課程が併存)

# ネット利用犯罪大幅増 対策強化を県警察に要望

携帯電話がスマートフォンとなり、ツイッターやラインなどインターネットを多くの青少年が使うようになりました。しかし、近年、このインターネットを使った犯罪が大幅に増えていることを、県議会で県警察が私の質問で明らかにしました。

表にあるように、刑法犯少年検挙補導人員は、わずか5年で半減しているものの、インターネットが原因となって発生した、児童買春・児童ポルノ法違反および県青少年健全育成条例違反はいずれも約3倍の検挙数を数えており、多くの児童生徒がインターネットによって犯罪に巻き込まれていることが分かります。また、未成年のため泣き寝入りしている場合も多いことが予想されますので実態としてはもっと多くの児童生徒が巻き込まれていると考えられます。

県警察は、現在インターネットで犯罪の温床となるような書き込みがないかを見る「サイバーパトロール」を強化しています。そしてサイバーパトロールで補導された児童生徒は、2015年には12名だったのが、2018年には306人と、実に25.5倍も増加しています。

このような状況からも、まずは犯罪抑止のための対策強化、そして、被害にあった児童生徒への支援の充実、そして、被害防止対策全般の強化について、県警察に強く要望しました。

児童生徒に関する犯罪抑止に向けた相談は、様々な相談機関があります。ぜひ気軽に相談をしてみてください。



決算審査特別委において県警本部へ質問している様子

## 少年サポートセンターについて

少年問題に関する警察の専門職である少年育成指導官が中心となって、関係機関やボランティア団体などと連携して、少年相談、街頭補導、少年の立ち直り支援、広報啓発活動を行っています。気軽に相談にのってもらえる機関です。



飯塚少年サポートセンター・ハートケアいづか  
場所：飯塚市飯塚 14-67 イイヅカコミュニティセンター 2 階  
電話：0948-21-3751  
受付：月曜～金曜（祝日年末年始は除く）9 時～17 時 45 分

## 子どもの人権 110 番

福岡県弁護士会が行っている電話相談事業で、弁護士が電話相談にあたります。子どもの問題に関する相談であれば、学校のこと、家庭のこと、友達のことなど何でも受け付けをしています。

電話：092-752-1331  
受付時間：毎週土曜日 12 時 30 分～15 時 30 分  
年末年始・お盆はお休みです。/ 相談料：無料

※なお、子どもが逮捕された、鑑別所に入った等、少年事件については、「当番弁護士制度」「当番付添人制度」があります。連絡があれば、48 時間以内に弁護士が子どもに面会に行く制度（1 回目まで費用無料）です。これらの場合は土日以外でも受け付けています。  
筑豊地区当番弁護士（0948-32-2719）にお電話下さい。

## ネットワーク利用犯罪

|               |         | 2014 年 | 2015 年 | 2016 年 | 2017 年 | 2018 年 |
|---------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 児童買春・児童ポルノ禁止法 | 検挙件数（件） | 53     | 79     | 82     | 139    | 145    |
|               | 検挙人員（人） | 30     | 52     | 49     | 87     | 100    |
| 県青少年健全育成条例    | 検挙件数（件） | 30     | 34     | 36     | 61     | 102    |
|               | 検挙人員（人） | 19     | 19     | 19     | 34     | 58     |

|                |       |       |       |       |       |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 刑法犯少年検挙補導人員（人） | 3,488 | 3,028 | 2,506 | 1,941 | 1,615 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|

# 地域全体で県立高を支え、育てる 島根県海士町の事例を調査

人口減少が続く田川地域の持続可能な発展のためには、若手世代が地域で学び、暮らせる環境づくりが大切です。そのための先進事例として、島根県海士町を二場公人市長と一緒に視察しました。

海士町は隠岐諸島にある町で人口は 2200 人程度。町が鮮度を保ったまま魚介を冷凍する「CAS システム」を導入した会社の立ち上げや、隠岐牛のブランド化、I ターンの積極的な受入など、全国でも地方創生のモデルケースとして、有名になっています。

その中で、現在注目されているのが町内にある「隠岐島前高校」の取り組みです。元々廃校の危機にあった高校でしたが、町が主体的に存続のために動き、「島留学」と銘打って全国公募による生徒募集や生徒の寮を町が整備、町が運営する公営塾の設置、地域課題を高校生が主体的に解決する取り組みや、そのためのコーディネーター職員を町雇いで高校に配置するなど、様々な取り組みを行い、維持発展に努めています。

田川地域も、4 校ある県立高校で、隠岐島前高校のような取り組みを行い、田川地域以外の生徒も選んでもらえる環境づくりを進めたいと思っています。



二場市長と共に隠岐島前高校についての説明を受けている様子



# 過疎債田川市郡 107 億円内示 県議会過疎議連の活動実る

田川地域は、糸田町を除く 7 市町村で、国から過疎地域に指定されており、その市町村が計画に基づいて行う事業の財源として、特別に「過疎債」という地方債（借入金）の発行が認められます。その総額が、今年度、107 億 2 千万円にのぼることが分かりました。

この過疎債は、発行額の約 7 割が普通交付税の基準財政需要額（※1）に算入（借入金のおおむね 7 割を国が補てん）するという有利な制度で、田川市郡では多くの事業に充当されてきました。

県議会でも、過疎地域の市町村が選挙区となっている県議会議員（佐々木も所属）で構成する「福岡県議会過疎対策議員連盟」が毎年、国への陳情行動などを行い、制度の充実や県内での発行可能額獲得に動いてきました。

田川地域を含めた過疎地域は、食料や水の供給をはじめ、農地や山林の防災減災機能を通じて、都市部への災害発生をおさえる役割を担うなど、多様な役割があります。また、大任町に建設されている「汚泥再生処理センター」や小中学校建設事業などにも過疎債が使われており、田川地域には貴重な財源です。私も、予算獲得にむけてしっかり活動していきます。

※1 その市町村が必要とするインフラ、教育、社会保障などについて、統一的な算式（市町村個別の財政支出の状況を加味しない）に基づいて計算し、その合計を市町村に地方交付税として配分する。

## 内示額

|     |                |
|-----|----------------|
| 田川市 | 9 億 9,480 万円   |
| 香春町 | 20 億 8,950 万円  |
| 添田町 | 1 億 7,930 万円   |
| 川崎町 | 12 億 9,480 万円  |
| 大任町 | 46 億 3,950 万円  |
| 赤 村 | 1 億 4,210 万円   |
| 福智町 | 13 億 8,030 万円  |
| 合 計 | 107 億 2,030 万円 |

# 災害木造仮設住宅 政令市へ拡大 早期建設へ体制整備を訴える

近年、毎年のように大雨特別警報が発令され、今年は関東地方で大きな被害が発生しました。特に家屋の被災によって多くの方が住む家を追われています。

このような時、避難所の厳しい生活によって病気や心のケアが必要となるなど、「二次被災」が問題になっており、早期に安心できる居住環境を整備することが大切だと言われています。私も一般質問で、応急仮設住宅の早期建設のための協定締結を訴え、昨年 6 月には全国木造建設事業協会と県とで、協定締結を実現することができました。

この協定を 10 月 1 日から北九州市・福岡市とも締結することとなり、また、早期建設のために、建設図面をあらかじめ決定するなど、体制整備を図るよう、業界団体と共に、県と意見交換を行いました。

引き続き、災害に強い、被害者に寄り添った福岡県となるようしっかりとがんばります。



9 月に全国木造建設事業協会とともに県庁で要請を行いました

# ラグビーワールドカップ終わる スポーツ立県 本格稼働へ

9 月から 10 月にかけて行われた、ラグビーワールドカップは、福岡県でも 3 試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。

私も 10 月 12 日に行われたアイルランド対サモア戦を見学。また、博多駅で行われた「ファンゾーン」にも立ち寄りましたが、国内外から来られた多くの観客で賑わっていました。

小川知事は、重点的な施策として「スポーツ立県」を掲げ、予算や施策の拡充をしています。特にこのラグビーワールドカップを契機に、トップアスリート育成、国際試合の誘致などにも力を入れる予定になっています。



ファンゾーンでアイルランドから来られた観客と交流



試合が行われた「レベルファイブスタジアム」にて

# 佐々木まこと県議会議員を囲む 「新春の集い」

日時 2020 年 1 月 24 日 (金) 18:30-

場所：ザ・ブリティッシュヒルズ / 会費：5000 円 主催：佐々木まこと連合後援会

（政治資金規正法第 8 条 2 に基づく政治資金パーティーです）

出席をご希望される方は、佐々木まこと事務所 (0947-85-9015) へご連絡をお願い致します。

ぜひ  
ご参加  
ください





## 9.15 100歳表彰状伝達式



田川市にお住まいの實政ウメコさん(写真中央)が100歳になられたことを記念して、首相・県知事表彰の伝達を、小川県知事、二場市長とともに行いました。

## 9.20 議員インターンと



市議会議員以来、13年間にわたって続けている、大学生の議員インターンシッププログラムの受入を行いました。北九州市立大学から4名の学生が参加しました。

## 9.28 いきいき茨城ゆめ国体開会式



茨城県で開催された国体の入場式に、文教委員会副委員長として参加。総合順位は47都道府県中11位。東鷹高校(教員)などの選手が参加していました。

## 10.6 白石浩之氏藍綬褒章受章記念祝賀会



私の地元地区の消防団長として活躍した白石浩之さん(写真左から3番目)の叙勲祝賀会代表発起人を務めました。

## 10.13 市内敬老会



写真は、松原3区での敬老会の様子。10月1日現在、市内で100歳以上の方は27名(男性3名、女性24名)いらっしゃいます。

## 10.13 田川市公民館まつり



毎年開催しているお祭りで、各種講座の発表なども行われました。また地域の行政区による模擬店や、フラダンスなどの披露など、多彩な取り組みがありました。

- 1 まごころ祭
- 2 県議会政策審議会企画会議(福岡市)  
県議会政策審議会(福岡市)
- 4 ゴルフコンペ「まこと杯」
- 5 県議会議会運営委員会(福岡市) / 県議会議会広報紙編集会議(福岡市) / 県議会議員提案条例検討会議(福岡市)  
連合福岡議員懇談会管内視察(北九州市)
- 6 連合福岡議員懇談会管内視察(福岡市)  
松原3区後援会懇親会
- 7 県立田川高校第72回体育大会 / 田川地区母と女性教職員の会  
総会 / 筑豊中小企業経営者協会「たそがれビール列車」
- 8 福岡県建設労働組合筑豊支部第4回定期大会(飯塚市)
- 9 県議会政策審議会企画会議(福岡市) / 県議会政策審議会(福岡市) / 全国木造建設事業協会・福岡県庁要請行動(福岡市)  
第5回福岡県労働政治懇談会(福岡市)
- 10 田川市立伊田中学校・県知事表敬同行(福岡市)
- 11 終日地元活動
- 12 県議会本会議(福岡市)  
議会運営委員会・正副議長懇談会(福岡市)
- 13 県議会会派勉強会(福岡市)  
白石浩之氏藍綬褒章祝賀会発起人会
- 14 田川市オリンピック・パラリンピック事前合宿イベント
- 15 清美町区敬老の集い / 東町区敬老会 / 猪位金4区敬老会  
實政ウメコ氏100歳表彰知事表敬同行 / 西ヶ浦区敬老会  
オーケストラIN田川第6回定期演奏会
- 16 城山町敬老会 / 西平松区敬老会
- 17 県議会陳情活動(福岡市) / DRUM TAO 演奏会
- 18 県議会政策審議会企画会議(福岡市)  
県議会政策審議会(福岡市)
- 19 県議会政策審議会企画会議(福岡市)  
県議会政策審議会(福岡市)
- 20 県議会政策審議会(福岡市) / 県議会議会運営委員会(福岡市)  
県議会会派・執行部交流会(福岡市)
- 21 スポーツフェスタ・福岡秋季大会総合開会式  
石川大我参議院議員国政報告会(福岡市)
- 22 桐ヶ丘区敬老会 / 泉ヶ丘区敬老会 / 大藪区敬老会
- 23 白鳥町区敬老会
- 24 県議会本会議(福岡市)
- 25 県議会本会議(福岡市)  
栗原渉県議会議長就任祝賀会(福岡市)
- 26 県議会本会議(福岡市)
- 27 県議会文教委員会(福岡市) / 茨城ゆめ国体視察(茨城県)
- 28 茨城ゆめ国体開会式(茨城県)
- 29 茨城ゆめ国体競技視察(茨城県)
- 30 県議会政務活動(福岡市) / 福岡県非正規雇用フォーラム懇談会(福岡市) / 白石浩之氏藍綬褒章祝賀会発起人会

- 1 県議会政策審議会企画会議(福岡市)
- 2 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 3 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 4 県議会決算審査特別委員会(福岡市)  
中華民国108年国慶節祝賀レセプション(福岡市)
- 5 会社町区敬老会  
レイクヴィラたぎり秋祭り
- 6 白鳥保育園運動会  
松原2区敬老会  
高住町区敬老会  
白石浩之氏藍綬褒章受章記念祝賀会
- 7 県議会決算審査特別委員会(福岡市)  
県議会議員提案条例検討会議(福岡市)
- 8 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 9 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 10 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 11 県議会決算審査特別委員会(福岡市)
- 12 県立田川科学技術高校体育大会  
ラグビーワールドカップ大会視察(福岡市)
- 13 田川市民体育大会総合開会式  
田川市公民館まつり  
松原3区敬老会
- 14 野上区敬老会
- 15 県営住宅管理審議会(福岡市)  
県議会同期会「二翔会」懇親会(福岡市)
- 16 県議会本会議(福岡市)  
県議会会派政策審議会企画会議(福岡市)  
県議会会派政策審議会(福岡市)
- 17 終日地元陳情処理活動
- 18 終日地元陳情処理活動
- 19 伊田商店街ドローンレース / 第14回豊徳祭(福智町)
- 23 九州地区日中友好交流訪中(北京・南京 26日まで)
- 27 田川市消防団秋季錬成大会  
赤村村制130周年記念式典(赤村)  
第33回しじみ祭り(大任町)
- 29 第32回田川地区退職者協議会総会
- 30 連合福岡定期大会(福岡市)
- 31 終日地元陳情処理活動

## 第46回 弁護士による無料法律相談開催

担当弁護士：田川市役所前法律事務所 森竹 卓郎弁護士

12月にも開催予定しております

開催日程

11月26日(火) 17:00～(1回30分程度) 佐々木まこと事務所にて

ご予約連絡先

0947-85-9015 ※ご希望の方は11月22日(金)までに事務所までご一報下さい

佐々木まこと事務所

〒825-0002 田川市伊田4510-6

tel 0947-85-9015

fax 0947-85-9007



佐々木 まこと

検索

ホームページ



LINE@

